

令和4年度茨木市産学連携スタートアップ支援事業補助金採択企業一覧

(単位:円)

| 順位 | 企業名 | 事業名 | 概要 | 連携大学 | 交付決定額 |
|----|--|--------------------------------------|---|-----------------------------|-----------|
| 1 | 株式会社成田家 (別院町3番19号) | 店頭販売商品から消費者の購買意欲を探る研究 | 「商品メニュー」、「商品パッケージ」「陳列方法」や「ポップの文言」において、どのような仕掛けを用いると消費者の行動が変わるかを掌握していく。 | 立命館大学 | 79,000 |
| 2 | 株式会社ビズジーン (茨木市美穂ヶ丘8-1 大阪大学産業科学研究所 オープンイノベーション棟 OI-104) | エビ陸上養殖の生産性を改善する機能性飼料及び早期病原体検出システムの開発 | エビ養殖の生産性向上のため酒かすとカテキン類を活用した機能性飼料の開発及び遺伝子解析によるエビ感染症の早期検出システムを開発し、既存のエビ養殖における課題の解決をめざす。 | 高知大学大学院黒潮圏科学部門 | 2,875,000 |
| 3 | 株式会社ミルイオン (茨木市彩都あさぎ7-7-20) | 皮脂を用いた男性型脱毛症評価サービスの開発 | AGA予備軍である若年層に対し安価かつ気軽に出来る皮脂を用いたAGAリスク評価サービスの評価方法の確率及び販売をめざす。 | 大阪大学 大学院工学研究科 | 4,018,000 |
| 4 | KAGAMI株式会社 (茨木市彩都あさぎ七丁目7番15号) | キラルアミノ酸分析ハイスルーブットカラム及びシステム開発 | ヒトの体の20%を占めるアミノ酸に右手型のアミノ酸と左手型のアミノ酸が存在しており、その研究領域である「キラルアシドミクス」のプラットフォームの実用化(キラルアミノ酸データの生産量の増大に伴う分析システムの処理能力の向上等)を加速する「キラルアミノ酸分析ハイスルーブットカラム及びシステム」を開発する。 | 九州大学大学院薬学研究院 創薬育薬産学官連携分野 | 1,687,000 |
| | | | | | 8,659,000 |